

一般社団法人 沖縄県臨床検査技師会

平成 29 年度 第 4 回理事会 議事録

開催日時：平成 29 年 7 月 12 日（水）19：00～21：00 場所：沖臨技事務所

- 出席：(理事) 松川正男、手登根稔、運天芳浩、山城篤、瀬戸司、與那嶺淳、小田部守生、宮城和文、
斎藤辰好、古見美也子、天願博喜、山内恵、登川雅子、外間辰敏、川田勤、和久井萌、
安里光宏
- 欠席：(理事) 伊波敬、金城里美、池間達也
(監事) 名嘉正光、多和田真順

1. 電波推進協議会からの説明

- ・総務省沖縄総合通信事務所 宮城博文氏、角谷豊氏より「医療機関における安全な電波利用に関する取組」について説明。携帯電話の医療機器への影響については平成9年度とH26年度にも見直しがあった。現在でも電波を利用する機会の増加に伴い、無線に関わるトラブルが増加し中でも医用テレメータ、無線LAN、携帯電話で多くのトラブルが発生している。
- ・電波利用推進協議会（仮称）が設立され、地域の医療機関における安全な電波利用に向けた推進方策を検討する。
- ・9月に説明会、9月下旬～10月と11月の2回に分けて小規模セミナーを開催する予定で参加を募る。
- ・案内文書を後日、各団体、各施設宛に配布する予定。

2. 第 9 回沖臨技新人宿泊研修会報告

- ・日時：平成 29 年 7 月 1 日（土）15 時～2 日（日）10 時
- ・場所：宜野座村 ペンションきちむい
- ・参加人数：新人 34 名、役員 27 名で計 61 名の参加となった。
- ・参加者からの意見
研修場所が畳間であったため長時間のレクチャーはきつかった。
今後グループワーク等があっても良いのでは？との意見もあった。
自己紹介は夜のナイトセミナーの時の良いのでは？
他の施設の人と交流が持ててよかった。等

3. 日臨技より（松川会長）

平成 29 年度第 1 回日臨技定期総会

- ・開催日時：平成 29 年 6 月 24 日（土）9：00～14：00
- ・開催場所：大森 東急REI（東京）
- ・沖縄県の議決権受領率は 48%だった。次回、受領率を上げる工夫が必要。
- ・議案 1～3 まで成立、内容については会員向け定期総会資料で再度確認してください。
- ・総会では専任理事の年棒等についての質問等があった。

第 4 回検体採取等に関する厚生労働省指定講習会

- ・日時：平成 29 年 9 月 17 日（日）～18 日（敬老の日）
- ・会場：琉球大学医学部臨床講義棟 2 階大講義室

- ・受講料：10,000円
- ・受講者申し込みは7月1日現在22名。新人会員の受講進める。沖縄県は307名が未修了者
- ・修了率：全国51.0% 九州63.8%（長崎70.7%で全国1位 沖縄県62%）

4. 九州支部会議報告（運天副会長）

- ・九州支部の会議では各県で行う検査と健康展は、臨床検査を子供たちに紹介することも目的のひとつとして活動してほしいとの事だった。沖縄県は今年11月12日にイオン南風原で検査と健康展を行うが、出展ブースは現状のままで、今年も子供たちへの紹介を行っていききたい。
- ・九州支部幹事会会議で、九州支部学術部長より各部門長の任期が今期で終わるので、各県幹事に早急に部門長の推薦を依頼された。沖縄県（松川会長）からは、若手の育成を推進するために生理部門長の枠をお願いいたしました。沖臨技の学術部会議において正式に推薦します。

5. なごみ会 第7回県民健康フェア（運天副会長）

- ・日時：平成29年8月20（日）12:00～16:00
- ・場所：沖縄コンベンションセンター展示棟
- ・今年度は予算が1割減となり約30万円減少。各団体から賛助会員への寄付を募ってほしいとの事。
- ・エコー機は業者に無償提供してもらえるようお願いする（2台）顕微鏡は有償扱いとなる。
- ・県民フェアではビデオ上映は廃止する（11月の健康フェスタでは上映する）

6. 学術部より（山城副会長）

第52回日臨技九州支部医学検査学会

- ・日時：平成29年10月21日（土）～22日（日）
- ・会場：長崎県 長崎ブリックホール
- ・沖縄県に血液と微生物部門で座長の依頼があり、血液は学術部の天願聖子臨床血液部門長（那覇市立病院）に決定した。微生物がまだ決定していないので推薦をお願いしたい。
- ・座長に関しての旅費・宿泊費が施設から出ない場合は沖臨技負担となるため、座長はできるだけ発表する人が座長も行ってほしい。（松川会長）
- ・座長を依頼した場合、本人の負担を考慮し、技師会から手当て1万円を支給する。

7. 第53回沖縄県医学検査学会定期総会についての検討事項

定期総会における沖縄県医師会精度管理調査結果について

- ・長嶺氏（琉球大学保健学科生体代謝学分野）からのCV14%～20%信頼性がない統計との事で指摘事項がありました。この件を重要事項とし、三役、大城健哉精度管理実行委員長および生化学解析委員と解析結果について話し合いを実行する予定。尚、話し合いの結果は、施設責任者連絡会議を開催し報告する。
- ・出席理事全員一致で今年度の県医師会精度管理の生化学解析委員は、現在の解析委員で行っていく事で決定。

別件の検討事項

- ・屋嘉比技師（琉球大学医学部附属病院）より指摘のあった、定期総会の議決権委任状と共に総会資料は事前に配布するべきについて検討。対応策として3月に会計を閉め、4月初旬に会計監査を行えるようにする。日臨技も毎年各種助成金の締め切りは2月中となっており、沖臨技も3月中旬以降は研修会を開催しない方向で進めたい。沖臨技の定期総会は日臨技と同様に年1回の開催とし、6月の県医学検査学会の抄録に予算書も盛り込み、議決権を得る形にしていく。

8. その他

日臨技連盟について（沖縄県臨床検査技師連盟 徳本弘支部長より）

沖縄県連盟加入者数 71名 目標 104名

年会費：1,000円

連盟会議は7月19日（水）開催予定

ピンクリボンについて

日時：H29年10月1日（日） 14：00～16：00（実務員12時集合）

場所：那覇てんぶす館

今回は開催内容の変更を検討している。9/10（日）に石垣でピンクリボンのイベントが開催される予定。

沖臨技ユニフォームについて

新ユニフォームが7/31に納品されるので、8/20開催される県民健康フェアにて着用する。

平成29年7月14日
文責 安里 光宏